

# 原発再稼働NO!

# 事故収束に全力を



川内原発再稼働NO! 全国から3000人

## 事故からまもなく4年 いまなお避難者は12万人

福島原発事故からまもなく4年になろうとしています。避難者は県内7万4377人、県外4万5934人、合計12万3111人です。関連死は1844人にのぼり、地震・津波での直接死1,603人を大きくこえています。自殺者は60人、仮設での孤独死が34人にのぼります。仮設住宅の劣化、生活再建にはほど遠い賠償など、先が見えない中でギリギリの生活が続いています。

## 汚染水「コントロール」できず 原発労働者の事故続発

汚染水対策は、地下水バイパス計画、ALPS、凍土壁と、どれも成功せず、東京電力は今年3月末までに全量処理する目標の達成を断念しました。汚染水を「コントロールできていない」ことが明らかになり、海洋汚染が懸念されます。安倍政権は、事故収束に全力をつくすべきです。

福島第一原発で働く労働者の事故が続発しています。今月に入り、第一原発、第二原発で連続して死亡事故が起きるなど労働災害は昨年の3倍に増えています。作業手順書や現場の安全管理などの改善は急務です。



## 再稼働に前のめり 避難計画がなくても「適合」

現在11電力会社14原発21基が、再稼働の前提となる原子力規制委員会の新規規制基準に基づく適合審査に申請しています。審査基準は事故が起きた際の避難計画を対象にしていないなど、ずさんなものです。

事故原因の解明がされず、事故収束もしていないのに、避難者をおきざりにした再稼働など論外です。新たな「安全神話」づくりは認められません。

**世論は圧倒的に再稼働反対**  
安倍政権は鹿児島県の九州電力川内原発を突破口に、全国の原発を再稼働しようとしています。1月25日、「ストップ川内原発再稼働! 全国集会」が、鹿児島市の天文館公園で開かれ、全国から3000人が参加。集会後の市街地パレードで「みんなの力で再稼働を止めよう」と声を上げました。毎週金曜日に行われている金曜行動は、全国で300カ所に上っています。また、直近の朝日新聞の世論調査でも6割近くの人たちが「再稼働反対」と答えています。

**ZENROREN 全労連 全国労働組合総連合**

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 TEL (03) 5842-5611 FAX (03) 5842-5620  
<http://www.zenroren.gr.jp>

2015.2

原発即時ゼロ  
を求める

福島100万人署名に  
ご協力ください。

